自由民主党



世田谷区議会議員 和田ひでとし通信

区政レポート

平成三十一年一月発行

第二十二号

新たな年を迎え、平成から次の年号へと変わる歴史的な年の幕開けとなりました。

私の二期目の任期もあと四か月となり、これまで様々な課題と取り組みながら、今議員として皆様のために何が出来たのだろうか、自分自身に問いかけています。そして、さらに大きな課題に向かい、次の任期を乗り切る決意でございます。新たな年が平穏な年でありますように願いつつ、特別な一年を全力で活動してまいります。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

平成三十年 決算特別委員会 総括・補充質疑

「児童相談所 開設に向けて」

昨年８月に視察した新宿の「東京都子ども家庭支援センター」





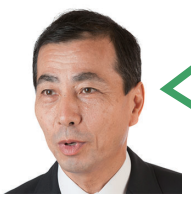
QUESTION

世田谷区は児童相談所を2020年４月の開設を目指していますが、東京都や警察などとの連携をしっかりと進めたうえでの開設でなければなりません。現時点での進捗状況を区長に確認します。

ANSWER

世田谷区長

万全の準備の上で子どもの最善の利益が確保され、児童虐待の予防、再発防止が徹底された児童相談行政を一日も早くこの世田谷で実現させていくことを目標に、引き続き準備のほうを続けてまいります。目黒区の事件のような手おくれになって命を落とすなどという、あってはならない事件が二度と起きないようにするためには、関係機関が連携して児童を見守り、支えることが大切であります。



QUESTION

一方で、警察による適切なタイミングでの家庭への介入も必要であると思います。区の具体的な取り組みを伺います。

ANSWER

子ども・若者部長

具体的な調整を進めるに当たりましては、東京都による政令指定要請への協力が示される必要があると考えておりまして、区内の各警察署等には情報提供をしておりますが、警視庁への正式な申し入れは都の表明を待って開始する予定としております。また、必要に応じ警視庁との協議をスムーズに進めるため、特別区が連携して協議に当たるなどの工夫にも率先して取り組みたいと考えているところでございます。



再三申し上げているとおり、児童相談所は2020年４月の開設ありきであってはならないと思います。そして、しっかりとした準備が行われ、万全の体制が構築されている必要があると申し上げてまいりました。特に、子どもの生命と安全を守るための児童相談所と警察との連携は非常に重要であり、都との連携と合わせてしっかりと進めるよう要望しておきます。

「児童館整備の重要性」

児童館については、現在世田谷区内に25館ありますが、地区によっては無い地区も８地区あり、奥沢地区・九品仏地区はその児童館が無いという地区であります。児童相談所の開設にはまだまだ課題はたくさんありますし大変な事業だと思いますが、児童虐待の予防、そのためには児童館の存在というのが非常に重要ではないかと思います。





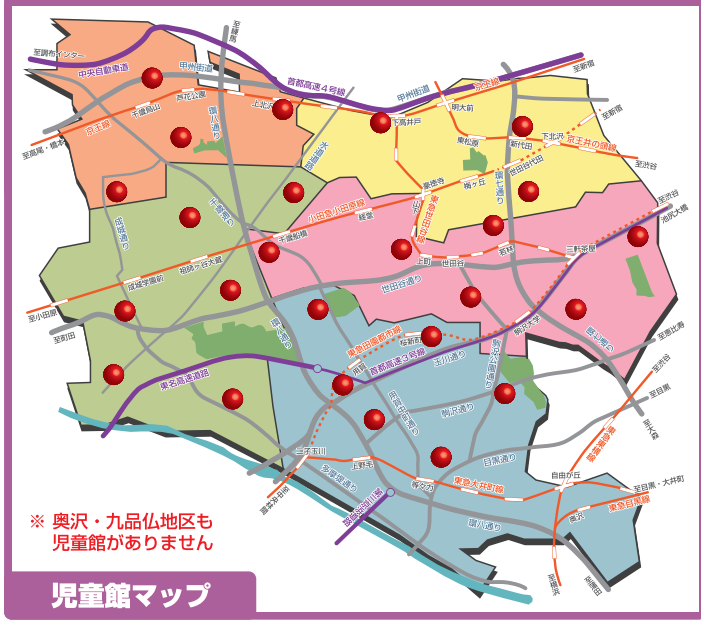
QUESTION

改めて、これまで児童館が担ってきた機能、あるいは今後担うべき機能などについて伺います。

ANSWER

子ども・若者部長

児童館は、地域の子どもたちの遊び場や居場所の機能に加え、多世代が交流する地域コミュニティーの場ともなっており、日ごろの子どもや子育て家庭との継続的なかかわりや信頼関係の中で敷居の低い相談窓口としても機能しております。区といたしましても、この児童健全育成と相談や見守りなどの機能を両輪としまして、ともに充実させていくことが重要であると考えております。



児童館マップ

世田谷区内で児童館のない地区があるということ、これは大きな課題です。特に児童館は単に子どもの居場所となるだけでなく、**多世代が交流できる場所であるとなれば、大変重要な公共施設**であります。児童相談所の開設とともに、全地区への児童館整備もしっかり進めるよう要望しておきます。

和田ひでとし、来期に向けて



毎週木曜日、朝の奥沢駅前駅頭あいさつ

私の議員活動は平成23年初当選以来、２期８年が過ぎようとしています。まだまだ議員としてやらなければならない課題は山積です。

今年は４月に**次の期への更新**が予定されている特別な年です。私もこの難関をぜひとも乗り越えて、これまでも、これからも地域活動を続けながら、区のため、地元のために３期目の活動を目指してまいります。

今後の予定

- **和田ひでとし後援会「新春のつどい」**
  平成31年2月11日　11時30分より
  二子玉川エクセルホテル東急にて
- **平成31年世田谷区議会第１回定例会**
  平成31年2月20日～3月27日
  和田ひでとしが代表質問をします
  (2月20日午後１時半頃より)
- **世田谷区議会議員選挙・区長選挙**
  平成31年4月14日告示 21日投開票（予定）

ご意見・ご感想はこちらまで　〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 1-40-2　TEL 03-3720-3542　FAX 03-3720-6928

インターネットで「和田ひでとし」と検索してください！

和田ひでとし　検索

あなたのご意見をお聞かせください！
info@wadahidetoshi.com

表面からのつづき

「証明書自動交付機が廃止に」

2019年12月で証明書自動交付機（住民票や印鑑証明の発行）が廃止になるということが既に周知されていますが、まだまだ区民の皆さんには伝わっていないようです。
今後はマイナンバーカードを使ってコンビニでの発行が可能となります。





QUESTION

世田谷区ではマイナンバーカード交付推進に向けて、平成30年度中に各地区で2カ所ずつ臨時交付窓口を設けて交付を推進していくという話ですが、不便な地区への配慮、状況に応じた対応を、もっときめ細かにすべきと思いますが、いかがでしょうか。

ANSWER



地域行政部長

臨時窓口だけでなく、町会等のご協力によりまして町会会館等を利用させていただく臨時窓口が開設できれば、より身近なところで申請手続ができ、区民の方々にとってさらに利便性が向上するものと考えます。
今後実施いたします地域、地区を巡回する臨時窓口の状況を見ながら、総合支所・まちづくりセンターとも協議しながら、地域、地区の状況や特性に応じてきめ細かく対応できるよう、マイナンバーカードの交付体制の強化について検討してまいります。また、区民センター、地区会館を活用した臨時窓口の開設につきましても、地域の方々のご意見やご要望を伺いながら、申請される方の利便性が向上するように積極的に検討してまいりたいと考えております。



区民センター・地区会館・町会会館であるだとか、そういったような近いところでできるような取り組みを進めていただければ、マイナンバーカードの発行促進に大いにつながっていくのではないかと思うので、ぜひ柔軟な対応をお願いします。

「世田谷区本庁舎の整備について」



世田谷区民会館整備については、世田谷区は当面の財政負担軽減の観点から改修を判断しました。





QUESTION

改修は中長期的に見ると負担増になるのではないか、公共施設全体の長期的な必要経費の観点も含め、将来を見据えた効果的な計画となっているのかを改めて伺いたいと思います。

ANSWER



庁舎整備担当部長

世田谷区では昨年３月に公共施設等総合管理計画を策定し、将来的な財政見通しに基づき、公共施設を適切に管理保全、更新し、長寿命化や集約化などの推進に取り組んでいるところでございます。こうしたことから、長寿命化可能な施設につきましてはできる限り長く使い、公共施設に係る当面の財政負担を軽減し、平準化することは重要な取り組みと考えております。今回、区民会館ホールは築60年近く経過しておりますが、躯体の状態が良好であることから、今回、長寿命化の改修を行うもので、本計画に合致するものでございます。



特にこの本庁舎整備、ほかの公共施設ももちろんそうですが、これから先何十年と世田谷区民の拠点となる施設でもありますし、ぜひ未来をしっかりと見据えた上で判断して進めていただきたいと思っております。

「区立中学校の魅力アップ」

現在、地域によりますが、私立中学校等への進学率が増えています。私や子どもたちは区立奥沢中学校の出身ですが、現在奥沢中学校は１学年２クラス、全校生徒数は178名と大変少なくなってきています。区立ではなく私立が選ばれる要因には、区立中学校の魅力低下もあるのではないかと考えられています。





QUESTION

区立中学校の魅力向上について、区教育委員会はどのように考えているのか改めて伺います。

ANSWER



教育政策部長

世田谷区では全ての区立学校を地域運営学校として指定しまして、地域とのつながりを大切にした学校運営を推進してまいりました。区立中学校の生徒も、幼いころからなれ親しんだ友人との学びの共有と、学び舎の小学校や地域の人たちとの人間的な触れ合いを通して、心も体も地域社会に根差して成長していくことは大変大きな特徴であるというふうに認識しております。
多様で魅力ある部活動の取り組みや、地域を舞台に行う職場体験では、世田谷を愛する気持ちを高めるとともに、社会性や人間性を成長させる行事となっております。
教育委員会といたしましては、今後もさまざまな活動のさらなる充実を図りながら、時代に合わせた教育活動が展開できるよう、各学校、学び舎のさまざまな特色のある活動を広く紹介するとともに、区立中学校の魅力を一層高める施策を考え実行してまいります。

世田谷区の教育は**地域運営学校**や**学び舎**という大きな特徴がありますので、ここは、各校長先生にも踏ん張っていただいて、ぜひ区立中学校の魅力アップに向けて、さらに尽力していただきたいと思います。



【速報】学校体育館について

学校の体育館は児童生徒の授業はもちろん、一般開放としても広く使われる貴重な公共施設です。そんな体育館ですが、公共施設の耐震再診断の速報値でIs値（構造耐震指標）が基準を下回る体育館棟が小学校４校、中学校３校発表されました。



避難所訓練が行われた東玉川小学校体育館

代田小学校・東玉川小学校・九品仏小学校・喜多見小学校・上祖師谷中学校・砧南中学校・喜多見中学校です。
確定値は２月に発表予定ですが、安全確保の観点から、**①柱と屋根の接合部からの破片等落下防止策 ②備品等の転倒防止策 ③避難経路の確保避難訓練の徹底**、など緊急対策を実施したうえで使用を継続していくと発表されました。
さらに体育館は災害時の一時的な避難所としても指定されています。しっかりとした安全策を講じていくよう要望してまいります。